# J-STAGE 閲覧規約改正　新旧対照表

| 改正前（旧） | 改正後（新） | 備考 |
|---|---|---|
| 閲覧規約 | 閲覧規約 | |
| 第 1 条（目的）<br>１．科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）（以下、「本サービス」といいます。）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下、「JST」といいます。）が運営する、電子ジャーナルサイトで、日本国内の学協会等の発行機関（以下、「発行機関」といいます。）が発行する科学技術刊行物（以下、「登載データ」といいます。）をインターネット上で公開するものです。本サービスは、研究成果公開の迅速性及び利用者の利便性向上を図り、ひいては科学技術振興、発展に資することを目的としています。 | 第1条（目的）<br>1. 科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）（以下、「本サービス」といいます。）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下、「JST」といいます。）が運営する、電子ジャーナルサイトで、日本国内の学協会等の発行機関（以下、「発行機関」といいます。）が発行する科学技術刊行物（以下、「登載データ」といいます。）をインターネット上で公開するものです。本サービスは、研究成果公開の迅速性及び投稿者等本サービス利用者の利便性向上を図り、ひいては科学技術振興、発展に資することを目的としています。 | 利用者を具体的に記載。 |
| 第 3 条（禁止事項）<br>１．閲覧者は、本サービスを利用するに際し、次に掲げる行為を行ってはなりません。 | 第 3 条（禁止事項）<br>1.閲覧者は、本サービスを利用するに際し、次に掲げる行為及びそれを試みる行為を行ってはなりません。 | WebAPI 利用規約と平仄を揃えた。 |
| 第 4 条（システムの運用制限及び免責）<br>１．JST は、本サービスの維持、補修その他の必要があるときは、本サービスの運用の停止、休止又は中断を行うことができるものとします。<br>２．登載データは、随時追加、修正、削除等の変更が行われる可能性があり、閲覧者はそのことを理解のうえ、本サービスを利用するものとします。<br>３．JST は、前二項に基づく本サービスの中断等や登載データに起因又は関連して閲覧者に損害、損失、障害、費用等が発生した場合、一切の責任を負いません。 | 第 4 条（システムの運用制限及び免責）<br>１．JST は、本サービスの維持、補修その他の必要があるときは、本サービスの運用の停止、休止又は中断を行うことができるものとします。<br>２．登載データは、随時追加、修正、削除等の変更が行われる可能性があり、閲覧者はそのことを理解のうえ、本サービスを利用するものとします。<br>３．JST は、前二項に基づく本サービスの中断等や登載データに起因又は関連して閲覧者に損害、損失、障害、費用等が発生した場合であっても、その責任を負いません。 | 消費者契約法改正に伴う処置。 |
| 第 5 条（免責）<br>１．閲覧者は、本サービス（本サービスに関連する一切のサービスを含みます。本条において以下同じ。）を自己の責任において利用するものとし、JST は、本サービスの利用に関連して閲覧者に発生した損害等について、JST の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。<br>２．閲覧者は、本サービスの利用に関し第三者との間で紛争等が発生した場合、閲覧者の費用と責任において解決するものとし、JST の故意又は重過失による場合を除き、JST は一切関知しないものとします。<br>３．JST は、登載データの正確性、最新性等について、保証するものではありません。また、それにより閲覧者に発生した紛争・損害等について、JST の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。 | 第 5 条（免責）<br>1. 閲覧者は、本サービス（本サービスに関連する一切のサービスを含みます。本条において以下同じ。）を自己の責任において利用するものとします。<br>2.閲覧者は、本サービスの利用に関し第三者との間で紛争等が発生した場合、閲覧者の費用と責任において解決するものとし、JST の故意又は重過失による場合を除き、JST は一切関知しないものとします。<br>3. JST は、登載データの正確性、最新性等について、保証するものではありません。<br>4. 閲覧者は、自らの費用と責任において通信環境その他閲覧者による本サービスの利用環境を整備するものとし、JST は、それらに関し一切関知せず、また一切の責任を負いま | 消費者契約法改正に伴う処置。 |

| | | |
|---|---|---|
| | せん。 | |
| 第 6 条（本サービスの変更、終了）<br>JST は、JST の裁量により本サービスの内容を変更することができます。また、事前に予告した上で、サービスの提供を終了することができます。 | 第 6 条（本サービスの変更、終了）<br>JST は、JST の裁量により本サービスの内容を変更することができます。また、事前に予告した上で、本サービスの提供を終了することができます。本サービスの内容の変更に伴い、本規約の変更が必要な場合には、第 7 条に定める手続きにより本規約が変更されるものとします。 | サービス変更に伴う規約改定方法の記載 |
| 第 8 条（損害賠償）<br><br><br><br><br><br><br><br>閲覧者が本サービスの利用に関し、JST に損害を与えた場合、JST は、当該閲覧者に対し損害賠償を請求することができるものとします。 | 第 8 条（損害賠償）<br>1. 閲覧者が、登載データの閲覧・利用、本サービスに関連するシステムの利用、本サービスに関連した第三者との紛争、その他本サービスの利用または利用できなかったことに関連して、何らかの損害を被った場合において、JST が何らかの責任を負う場合であっても、その賠償の範囲は、契約責任・不法行為等法的原因の如何を問わず、JST の故意または重過失による場合を除き、閲覧者に現実に生じた直接かつ通常の範囲の損害に限ります。これは、JST において、閲覧者が特別な損害を被る事情を知らされ、または知ることができる場合であっても同様です。<br>2. 閲覧者が本サービスの利用に関し、JST に損害を与えた場合、JST は、当該閲覧者に対し損害賠償を請求することができるものとします。 | 消費者契約法改正に伴い追加 |